記入日　2018 年 8 月 21 日

<table>
<tr><td>会社・団体名</td><td colspan="4">株式会社 荏原製作所
英文名：EBARA CORPORATION</td></tr>
<tr><td>技術・設備名</td><td colspan="4">省エネルギーを追求したモータを搭載した新ポンプシリーズ
「汚水汚物用水中ポンプ DL3 型、および DML3 型」
※「DL3 型」、および「DML3 型」の表記は当社の機種記号です</td></tr>
<tr><td rowspan="4">分類</td><td>○</td><td>（1）省エネルギー</td><td></td><td>（5）水処理</td></tr>
<tr><td></td><td>（2）新エネルギー</td><td></td><td>（6）土壌汚染防止・土壌改良</td></tr>
<tr><td></td><td>（3）大気汚染対策</td><td></td><td>（7）スマートシティ</td></tr>
<tr><td></td><td>（4）循環経済</td><td></td><td>（8）その他</td></tr>
<tr><td>特徴（PRポイント）</td><td colspan="4">下記の特徴を有する高効率モータを搭載した汚水汚物用水中ポンプ
◎独自のモータ設計技術を利用し、モータの損失配分が最適となるような固定子および回転子鉄心、巻線を実現。モータ効率は国際規格 IEC に規定される IE3 クラスを達成。
◎モータ巻線の自動プロセス化により製造コストの低減が可能な巻線方式を採用。</td></tr>
<tr><td>具体的な省エネ・環境効果、経済性</td><td colspan="4">新技術、新設計を盛り込むことにより、モータ効率は IEC 国際規格基準で最大 10%以上向上した。当社は、このような高効率化を実現したモータを信頼性、実績のある水中ポンプへ搭載し、DL3 型および DML3 型として広く普及させることにより、環境負荷低減に大きく貢献できると考える。本高効率化技術は他の製品への応用展開が可能であり、今後更に環境負荷に配慮した製品群を拡充していく。</td></tr>
<tr><td>概要・原理</td><td colspan="4">【製品概要】
・名称：DL3 型 ， DML3 型
・口径：DL3 型 65～300mm
DML3 型 80～150mm
・モータ定格：4 極 1.5～45kW
IE3 モータに必要な電気装荷、磁気装荷の最適なバランスを導き出し、モータ損失における鉄損、銅損を低減した。また、固定子と回転子のスロット数の最適化を行い、従来は困難とされたモータの高調波磁束による漂遊負荷損の低減を実現した。
</td></tr>
</table>

実績	当社の標準ポンプ事業は、日本国内において約 40%とトップシェアを誇っている。主要品目の中には 50%以上のシェアを持つものもあり、日本のインフラ、企業活動、家庭などあらゆる場所で活躍する製品を生み出している。 また、グローバルにおいては、世界を中国・東アジア、東南アジア、インド、EMA(ヨーロッパ・中東・アフリカ)、北米、南米、日本という 7 つのリージョン(地域)に区分し、各リージョンの中心となる拠点をリージョナルハブとして事業展開を行い、全世界に向けて販売を行っている。 本製品はまず中国、東南アジア市場へ投入する。その後、北米、ヨーロッパなどに、それぞれの地域のニーズに適合した製品を順次展開していく。

中国での連絡先	担当者名： 荏原機械(中国)有限公司 営業本部 市場部 欧 磊 TEL： :+86-10-6530-9996(内線 9919) E-mail： oulei@ebara.cn 中華人民共和国北京市朝陽区東三環中路 7 号北京財富中心 A 座 303 室
日本での連絡先	担当者名:株式会社荏原製作所 風水力機械カンパニー 標準ポンプ事業部 グローバル推進部 海外拠点推進課 岩田 幸治 TEL： 050-3416-3459 E-mail： iwata.koji@ebara.com 〒144-8510 東京都大田区羽田旭町 11-1
Web URL	http://www.ebara.co.jp